



# 学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

平成 30 年 3 月 1 6 日 発行 No.4 1

文責 塩川小学校長 佐藤 寅記



## 「引き継ぐ」ということ！～伝統、校風を引き継ぐ～

5年生を中心に、6年生が担っていた役割を引き継いでいます。それは、登校班や清掃班の班長・副班長の役割や朝のボランティアなどです。

朝のボランティアに取り組んでいた5年生のYくんは、玄関をきれいにしようとして一生懸命、きれいになるまで取り組んでいました。また、5年生の4人の女子は、「トイレが汚れていたから掃除しました。」と、日常、朝ボラでは取り組んでいないことを自発的に行いました。

5年生は、6年生から「何」を引き継いだのでしょうか？

それは、単なる「活動」ではなく、「よいと考えたことを実行に移す態度」であり、「最上級生としてのあるべき姿」であります。

「活動」を引き継ぐことは難しいことではありません。しかし、それは本当の引き継ぎとは言えません。その活動を行う「意味や目的」を引き継ぐことが、本当の引き継ぎだと思います。5年生は、6年生から「意味や目的」をもって活動する態度や姿を引き継ぎました。そしてそれは、「校風」を引き継ぐということでもあります。



トイレ掃除を自発的に行う5年生！



玄関掃除に一所懸命に取り組む5年生！

## 卒業式は、最後の授業 ～次年度への希望が高まる式～

昨日 15 日、卒業式予行演習を行いました。卒業生はもちろん、3年生以上の在校生は、皆真剣に取り組んでおり、この一年間の成長を総括する一場面となっていました。

早山教務主任は、卒業式を「最後の授業」と言っております。つまり、卒業式を通して、ねらいとする資質・能力を身に付ける場であるということです。具体的に言うと、塩川小の校風がその一つです。

予行での5年生以下の子どもの姿から、次年度、「さらなる発展を遂げるのだ」という希望を高めた場面でした。



伊藤会長に、誓いの言葉を述べる。

13日(火)、伊藤同窓会長様と菅谷副会長様、五十嵐副会長様ご臨席のもと、6年生44名の同窓会入会式が行われました。校長からは、同窓会という組織の目的や活動について話をしました。

その後、伊藤会長様から、後輩と学校の発展・繁栄のため様々な面からバックアップしてほしいとお話がありました。五十嵐さんが、代表して誓いの言葉を述べました。

矢部学校司書から6年生に、代本版と貸し出しカード、しおりのプレゼントがありました。

貸し出しカードには、借りた本が記されています。しおりは、一人一人の印象に合う内容を考えて手作りしたものでした。また、中学校の図書館にはたくさん本があるので、たくさん読んで心を豊かにしてくださいと、励ましをいただきました。

### ちょっといい話

「何もなくなった図書室は、さみしくないですか？」と、4年生のAさんが、矢部学校司書に言葉をかけたそうです。

矢部学校司書の想いや役割、はたらく姿などから、矢部司書の心境をおもったAさんの言葉に、矢部司書は、とても感激しておりました。



しおりをいただきました。



引っ越し後の図書室



引っ越し後のプレーホール(図書室)